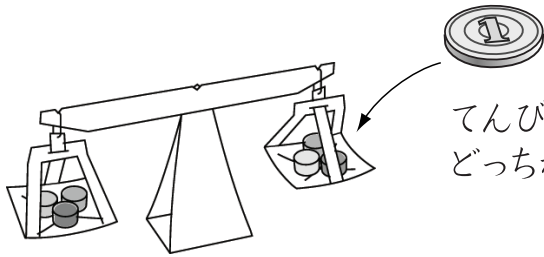


1 天秤ばかりを与え、自由に探索させる。
2 硬貨の1円玉など同形同重量の物を図のように載せて、どちらが下がるかを問う、実験。
3 多い方が下がる、同じならつり合うことを確認し、それを＜＝＞で表すことを教え、□に書いて終える。

a) 天秤ばかりで重さを比べる体験。重さを量的な感覚でとらえる。
b) 1円玉のような同形同重量の物をいくつか天秤ばかりにかける体験。
c) ちなみに1円玉は1個1グラムである。

Date:

特定用具: 不要



てんびんばかりに1えんだまをのせてどっちがさがるかやってみよう。

